

カッティングプリンタ

MODEL
MPS-310CS

操 作 説 明 書

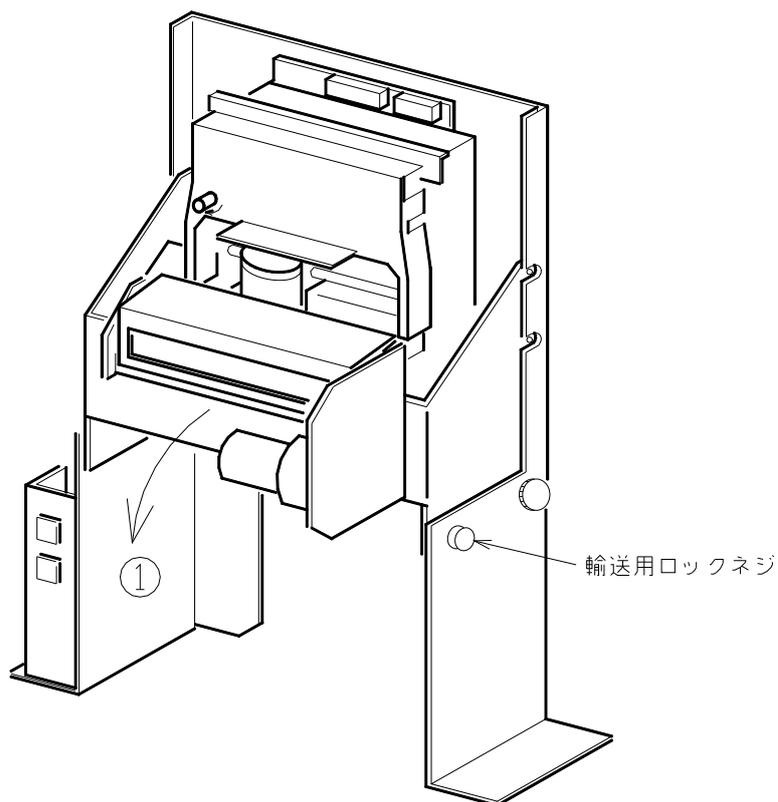
このたびは、カッティングプリンタをお買い上げいただき誠に有り難うございました。
正しくご使用いただくために、この操作説明書をよくお読みのうえ、末永く、ご愛用くださるよう
お願い申し上げます。
お読みになった後は、大切に保管して下さい。

ナダ電子株式会社

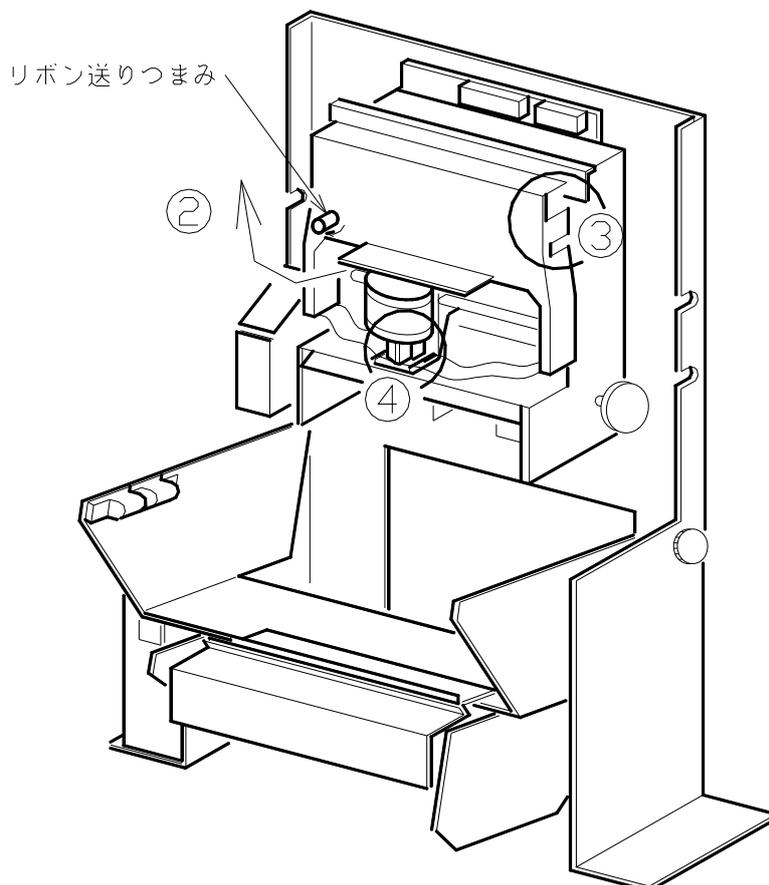
REV. 1. 1
技2S-091001

リボンカセットのセット（交換）方法

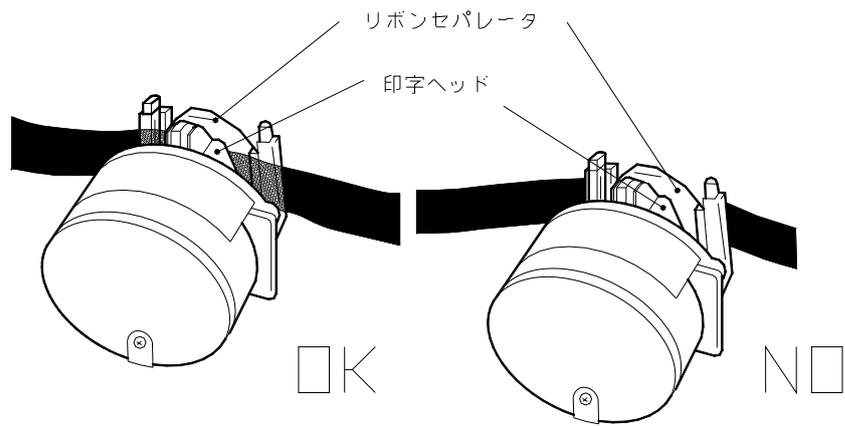
1. まず、輸送用ロックネジを外してある事を確認してから カッター部を手前に倒します。



2. 交換の場合はセットされているリボンカセットの持ち手をもって 手前に引き上げて外します。
3. 新しいリボンカセットの上部を本体の切り欠き部分にセットし 押し込みます。
4. リボン送りつまみを数回 回して、ヘッド部にリボンを通して下さい。



印字ヘッドとリボンセパレータの位置関係



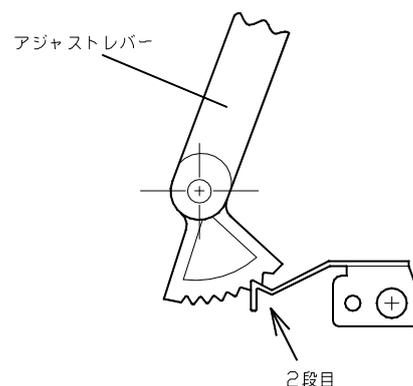
用紙のセット方法

1. まず、輸送用ロックネジを外してある事を確認してから、カッター部を手前に倒します。
(リボンカセットのセット方法中の図 参照)

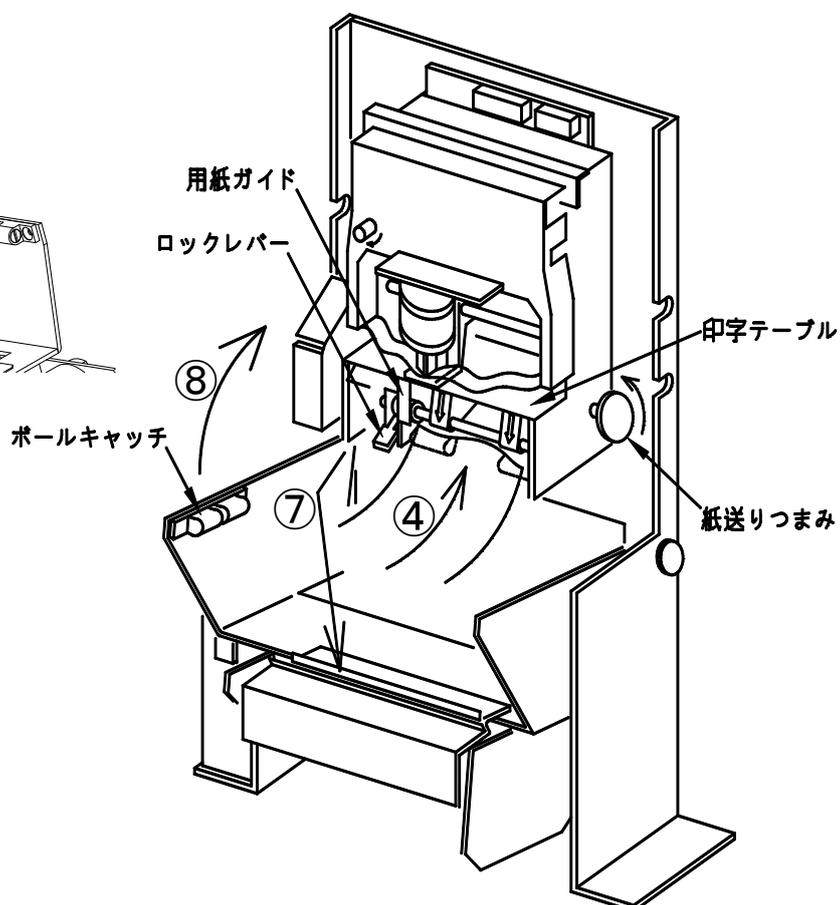
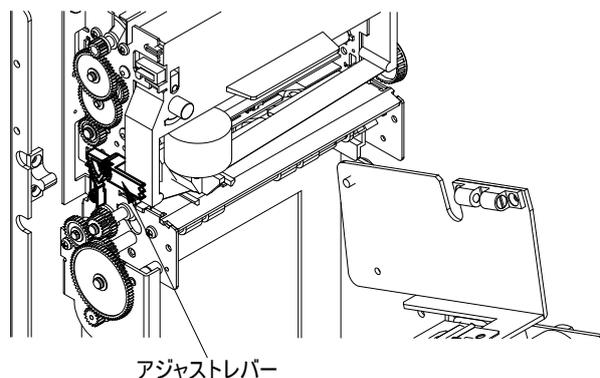
2. 用紙の厚みにあわせて、アジャストレバーの位置を変えて下さい。

アジャストレバーの位置

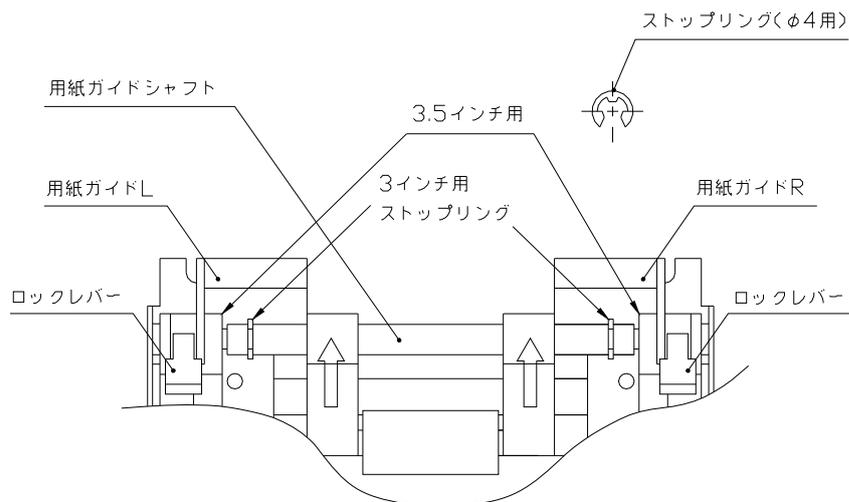
複写枚数	総厚 (mm)	アジャストレバー の位置
オリジナルのみ	0.10まで	2段目
オリジナル+1	0.14まで	3段目
オリジナル+2	0.20まで	3段目



3. 印字部テーブルの下に用紙挿入口があります。
4. 用紙ガイドの両脇にロックレバーがありますので、3インチ用紙を使用する場合は、用紙ガイドシャフトの3インチ設定用溝についているストップリング (φ4用) に用紙ガイドL, Rを押し当ててセットし、ロックレバーでロックして下さい。
3.5インチ用紙を使用する場合は、ストップリングに用紙ガイドL, Rを押し当ててセットし、ロックレバーでロックして下さい。
5. 用紙をミシン目でまっすぐに切って下さい。
6. 用紙を用紙ガイドと矢印の付いているシャフトの間に入れて、紙送りつまみを下図に示した方向に回すと用紙がメカ部に挿入されます。
7. 印字ヘッド部より出てきた用紙をカッターの用紙挿入口に入れます。
8. カッター部を起こして、ボールキャッチがロックするまで 本体シャーシと密着させます。



用紙ガイド



9. 最初の印字開始位置に合う様に、紙送りつまみで用紙を前後させて 目安になる位置で止めます。
10. カッター部より出てきた余分な用紙はスイッチ操作 (※) でカットして下さい。

(※) 用紙のカット方法

SEL SWを押した状態で FEED SWを押すと用紙をカットします。

パネルスイッチランプの表示一覧

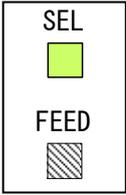
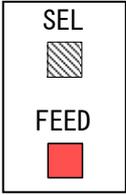
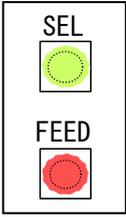
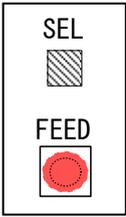
 : SEL (セレクト) 点灯

 : SEL (セレクト) 点滅

 : FEED (フィード) 点灯

 : FEED (フィード) 点滅

 : 消灯

ランプの状態	内容	対処方法
	印刷可能 (セレクト) 状態	印刷出来ます。
	ペーパーエンド (用紙切れ)	用紙をセットしてください。
	印刷不可 (ディセレクト) 状態	“SEL” スイッチを押してセレクト状態にしてください。
 交互に点滅します	メカ・エラー	メカの故障、紙詰まり、ゴミが溜まる等が原因で印字ヘッドが正常に動作出来ない状態にあります。 電源をOFFにして原因を取り除いてください。 ※ 印字ヘッドの位置が検出できない場合は、“SEL” と “FEED” が同時に点滅します。
	カッター・エラー	カッターが装着されていないか、カッターの故障が原因で、カッターが動作出来ない状態にあります。 電源をOFFにして原因を取り除いてください。 ※ カッター仕様時のみ該当します。
	マークセンサ検出エラー	マークセンサが用紙のマーク位置を検出できない状態にあります。 マークの大きさが仕様に合っているか確認してください。 マークセンサの調整を行ってください。 ※ マークセンサ仕様時のみ該当します。
	サーミスタ・エラー	印字ヘッドが高温状態にあつて印字出来ない状態にあります。 電源をOFFにして、温度を下げてください。

パネルスイッチ操作説明

1. FEEDスイッチ

- FEEDスイッチを押す事により紙送り動作を行います。
- FEEDスイッチを押した状態のままプリンタの電源を投入する事でテスト印字動作を行います。
 - 注1) FEED動作はプリンタが セレクト 及び ディセレクト のいずれの状態においても有効です。
 - 注2) ページ長指定を行っている場合、FEEDスイッチにより紙送り動作をさせると送り量がページ長から減算されます。
 - 注3) FEED動作によりペーパーをメカユニットにセットする場合に紙詰まりが起こらないように注意して下さい。もし紙詰まりが発生した時は、プリンタの電源を切り、ピンセットなどでペーパーをメカユニットから取り除いた後再度電源を入れペーパーをセットし直して下さい。

2. SELECTスイッチ

- プリンタを手動により強制的にオフライン状態にする事が出来ます。
- オフライン状態から復帰させる場合にはもう一度SELECTスイッチを押す事によりオンライン状態に戻ります。もし復帰出来ない場合には下記の内容を再チェックして下さい。
- 内蔵されている記録紙がなくなっている場合
- プリンタが異常動作を起こしている場合
- SELECTスイッチを押したまま電源を投入する事でHEXダンプモードとなります。



ナダ電子株式会社

本 社	神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号 TEL(078)413-1111 FAX(078)412-2222	〒658-0015
東 京(営)	東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル TEL(03)3455-4230 FAX(03)3455-4249	〒108-0014
名古屋(営)	名古屋市名東区上社1-1304 北村第三ビル TEL(052)776-1921 FAX(052)775-6080	〒465-0025
福 岡(営)	福岡市博多区博多駅南1丁目7-16 オーリン7号ビル TEL(092)471-8305 FAX(092)471-8355	〒812-0016